

かわい人

加茂郡川辺町



赤ちゃんふれあい体験学習

夏休みを利用し川辺中学校の生徒(合計21人)が、保健センターで毎月3~4回行っている乳幼児健診に参加し思春期教室が開催されました。この教室は乳幼児及びその親とふれあい、子育ての体験をすることにより命の大切さを知っていただき性に関する正しい知識を学んでもらうことを目的に行いました。

おもな内容

- 町議会議員選挙 ②
- 川辺おどり・夢・鯉・来いフィッシング・マリンスポーツフェスティバル ③~⑤
- 身の回りのごみを見直しましょう ⑥~⑨
- 防災 ⑩~⑪
- TOWN NEWS ⑫
- 介護保険の申請の受付を開始します ⑯
- 情報ボックス ⑰~⑲

1999
9
No.362

町民の代表十四人決まる

く町議会議員選挙く

八月二十一日、任期満了
(八月三十一日)に伴う町議
会議員選挙の投票が行われ、

即日開票の結果十四人の町
議会議員が決まりました。
投票は町内8カ所で行われ

投票率は八六・五一% (対前
回比十〇・三七%)となりま
した。



牧田富朗 64歳
比久見
無所属 新 634票



日下部明伸 51歳
西柄井
無所属 新 673票



佐藤光宏 42歳
中川辺
無所属 新 729.409票



山口武重 70歳
下麻生
無所属 新 525票



桜井真茂 34歳
下川辺
無所属 新 544票



中西修 53歳
上川辺
無所属 新 569票



横田文夫 58歳
鹿塩
無所属 現 466票



渡辺芳孝 61歳
中川辺
無所属 現 477票



大脇芳 66歳
下飯田
無所属 新 478.604票



佐伯陽子 60歳
下麻生
無所属 新 322票



桜井一二 69歳
中川辺
無所属 現 327票



大脇久男 63歳
比久見
無所属 現 416.395票

町議会議員は得票数順
に紹介し、氏名(敬称略)、
年齢(八月二十三日現在)、
住所、党派、得票数の順
に掲載しました。



鈴木朝典 57歳
上川辺
無所属 新 302票



平岡久茂 69歳
石神
無所属 現 308票



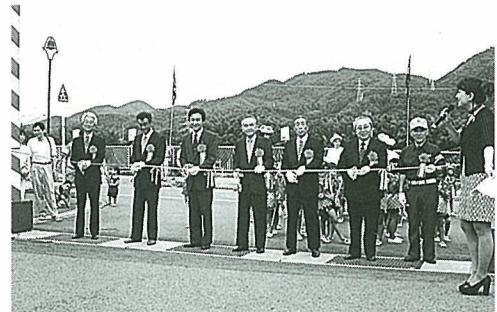
次点	船戸進	65歳	日本共産党	282票
	長谷川美恵子	62歳	無所属	197票
	佐藤昭	71歳	無所属	97.590票



8月14日、役場前駐車場を主会場にして第23回川辺おどり『川辺リバーサイドフェスティバル'99』が川辺町商工会・川辺町商工会青年部の主催で開催されました。

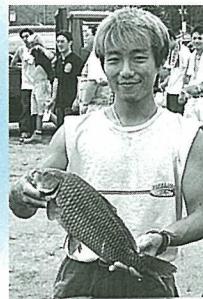
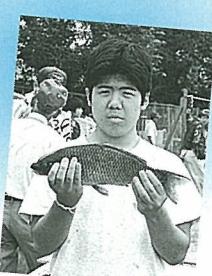
午前11時にテープカットが行われ、第二保育園児鼓笛隊の入場行進と演奏で幕が開けました。途中雨がぱらついたものの、子ども達はちびっ子広場やステージショーなどを楽しみ、その他にも景品付餅投げや東白川村の檜茶太鼓・川辺太鼓の披露が次々と行われました。夜のとばりにつつまれたころ花火大会が始まり、3ヶ所の筏から迫力のある1,200発の打ち上げ花火やスターマイン、ナイアガラの滝などが上げられ、詰めかけた観衆から大きな拍手がわき起こっていました。終了後は川辺おどりが行われ、多くの人がおどりを楽しみました。

また、この日に同時に開催された「第5回夢・鯉・来いフィッシング」には県内外から189人の釣り好きが集まり、大物をねらいました。



「夏の思ひ出」

～川辺おどり 夢・鯉・来いフィッシング～

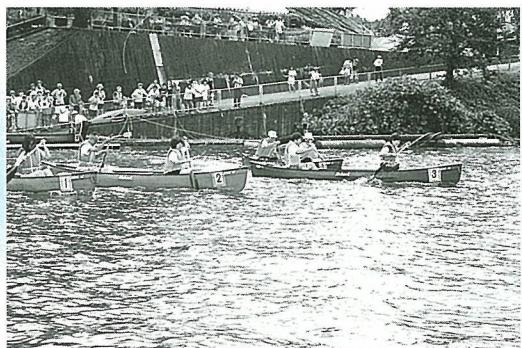




今年で11回目を迎えたマリンスポーツフェスティバルは8月1日にカヌー大会、8月15日にボート大会がそれぞれ開催されました。カヌー大会は好天に恵まれ絶好のコンディションとなり、今年からは昨年まで行っていたシングル・ペアカヌーのレースをやめ、カヌー体験とカナディアンカヌーのレースが行われました。体験の部では初心者から経験者まで150人の参加がありました。レースの部では13チームの参加があり白熱した戦いが繰り広げられました。また15日に行われたボート大会は、雨のぱらつくあいにくの天気でしたが、大会には88クルーの参加があり各種目で好レースが展開されました。



「力を合わせて」 ～マリンスポーツフェスティバル～



大会結果

夢・鯉・来い
ファイッシング

講長賞 山田理仁、大塚由貴、白村茂

教育委員長 渡辺啓人、小原那月、平岡安夫

教育長賞 塩屋雄大、木下純里

原商工会連合会長賞 遠藤市

一般の部 末松康(各務原市)、横田貞幸(可児市)、 笹

久見)、佐合真徳(兼山町)、

福田豊(白川町)

今瀬健史(可児市)、大脇一

幸、長谷川彰、平井茂、馬場

春雄、長谷川健次) ▼三位

福島弁天会B(加藤兼広、長

谷川俊房、酒井千昭、酒井保

信、酒井勝美)

【最年長賞】 山岡隼人、平岡優

紀、吉田真弓

【岐阜新聞社賞】 椎葉あおい、

椎葉ちひろ、金澤悦子

【大垣共立銀行賞】 山田光、

島崎智士、桜井舞、大平浩二

【東濃信用金庫賞】 林利穂、吉田衣

佳、加藤基揮、伊藤暁良、遠

藤田美子

【郵便局賞】 林利穂、吉田衣

里、小栗しほ、山岡美保子

【商工会長賞】 木下瑞紀、長

谷部成美、小栗まこ、伊藤真

奈美

【青年部長賞】 平岩宏規、加

藤健斗、小田さとみ、田原未

子、芝崎仁視、入江友佳子

【婦人部長賞】 横山みづき、

井戸将也、大塚りつ子、釜口

佳美、山田邦博

K.Kラストスパーツ(北嶋隆、伊興部雅則、安部直子、赤坂智子、朝倉友成) ▼三位 タ・グリーンMIX(中島美星野治子、永井初子)

ツ・グリーンMIX(中島美

星野治子、永井初子)

【大物賞】

横山志保美、長谷川ちさ子、
井上美咲、井上琢子) ▼三位
位 George? A(樋田まゆみ、
伯眞澄、佐伯伸子、平岡貴志、
清水清美、井戸浩人、松井真弓)
▼三位 イルカB(山田邦博、
加藤真一、佐伯浩次、渡辺加代子、
加藤久美子、西野りえ)

【壯年男子の部】

▼優勝 ハーパーシックス
(馬場稔、田原公吉、田原誠治、植田朝美、堀江佳保利、塙屋清美) ▼準優勝 ハーパーシックス
(佐伯伸子、平岡貴志、清水清美、井戸浩人、松井真弓)
▼三位 イルカB(山田邦博、加藤真一、佐伯浩次、渡辺加代子、加藤久美子、西野りえ)

【カヌー大会】

▼優勝 ハーパーシックス
(馬場稔、田原公吉、田原誠治、植田朝美、堀江佳保利、塙屋清美) ▼準優勝 ハーパーシックス
(佐伯伸子、平岡貴志、清水清美、井戸浩人、松井真弓)
▼三位 イルカB(山田邦博、加藤真一、佐伯浩次、渡辺加代子、加藤久美子、西野りえ)

【カヌー大会】

▼優勝 ハーパーシックス
(馬場稔、田原公吉、田原誠治、植田朝美、堀江佳保利、塙屋清美) ▼準優勝 ハーパーシックス
(佐伯伸子、平岡貴志、清水清美、井戸浩人、松井真弓)
▼三位 イルカB(山田邦博、加藤真一、佐伯浩次、渡辺加代子、加藤久美子、西野りえ)

【カヌー大会】

▼優勝 ハーパーシックス
(馬場稔、田原公吉、田原誠治、植田朝美、堀江佳保利、塙屋清美) ▼準優勝 ハーパーシックス
(佐伯伸子、平岡貴志、清水清美、井戸浩人、松井真弓)
▼三位 イルカB(山田邦博、加藤真一、佐伯浩次、渡辺加代子、加藤久美子、西野りえ)

【カヌー大会】

【カヌー大会】

【カヌー大会】

【カヌー大会】

【カヌー大会】



身の回りのごみを 見直しまじょう

ごみになってしまったもののなかにも再利用できたり、再び資源となる物がたくさんあります。

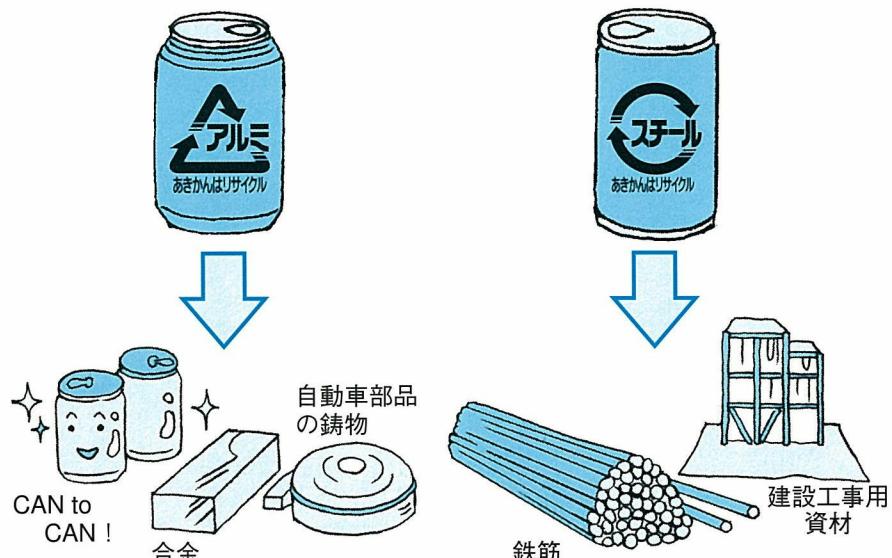
ごみ→再利用・資源化=リサイクル

私たちの生活の中から出されるごみを大きく分けると「可燃物」「不燃物」「陶器類」「乾電池」「川辺町で収集を行っているごみ」の五種類があります。このうち、再利用が可能なものを分別することにより、「リサイクルの推進」と「ごみの減量化」を目指したいと考えています。

そのため川辺町には、皆さんのごみに関する意見や疑問などを聞いたり、ごみの分別方法を指導したり、町が行う保健の仕事を手伝っていきます。川辺町には、皆さんのが理解とご協力を願っています。

資源ごみ (食用空き缶)

- 缶にはアルミ缶とスチール缶があります。現在川辺町では分けて出す必要はありませんが、アルミ缶についてはPTA等が行っている資源回収で出しましょう。
- 中身は空にして水洗いをしてください。
- 食品用以外の缶(油缶等も含む)は入れないで「不燃物」として出してください。





- ・ビンはそのまま再利用できる「生きビン(リターナブルビン)」「(ビール・酒ビン等)と、碎いて再びビンの原料にされる「ワンウェイビン」「(ワインビン等)があります。
- ・生きビンについては購入先に返却するように心がけてください。
- ・中身を空にして水洗いをしてください。
- ・キャップ及び食用品以外のびん(油ビン等も含む)は入れないで「不燃物」として出してください。
- ・生きビンにしては購入先に返却するように心がけてください。
- ・中身を空にして水洗いをしてください。
- ・袋に入れずに裸のまま出してください。
- ・ふた・キャップ等は取ってください。

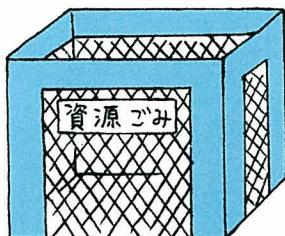
資源ごみ (食用空きビン)



(1袋 50円)

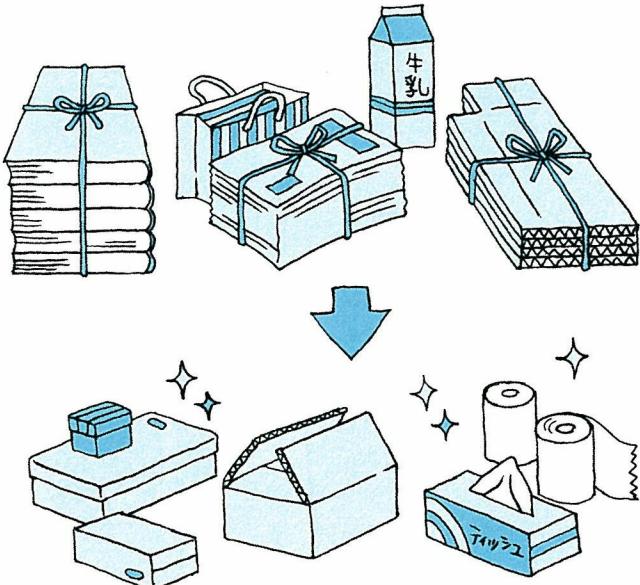
資源ごみ (ペットボトル 食品トレー 発泡スチロール)

- ・ペットボトル・食品トレー・発泡スチロールについては定期的に収集を行っています。場所は保健センター・役場各支所のほか町内4ヶ所です。
- ・中身を空にして水洗いをしてください。
- ・袋に入れずに裸のまま出してください。
- ・ふた・キャップ等は取ってください。



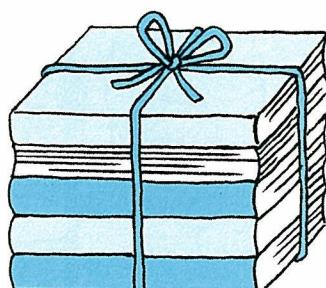
☆プラスチック製品のマーク

PET ペットボトル	HDPE ポリタンクなど	PVC 卵パックやラップなど	LDPE ポリ袋など	PP 洗面器やバケツなど	PS 発泡スチロール	その他



- ・紙は新聞紙、雑誌、チラシ類、段ボール、上質紙に分けてPTA等が行っている資源回収に出します。
- ・牛乳パックについては保健センター・各支所に設置してある収集箱に入れてください。
- ・リサイクルに出してはいけないものはカーボン紙、感熱紙、ラミネート加工の紙、特殊な紙(合成紙)、ビニールのついた紙、油紙などです。

資源ごみ (紙)

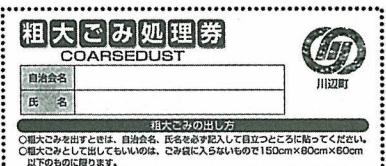




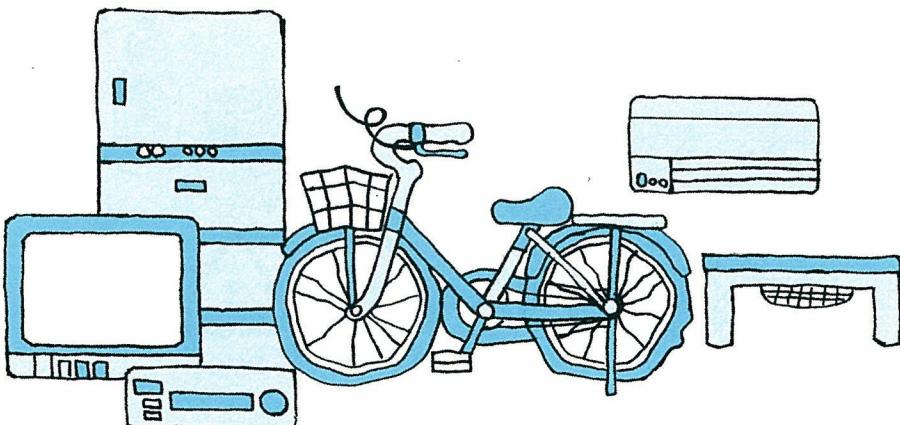
不燃物

- ナベ・ヤカン・小型家電製品等「飲食用缶以外」のものは金物類です。
- コップ・化粧品のビン等「飲食用ビン以外」のものはガラス類です。ビン以外のものはガラス類です。
- スプレー缶は火の氣のない所で穴を開けてください。
- 大きいものでも、袋に入る大きさまで細かくすれば袋で出せます。

- 1品に1枚シールを貼ってください。
- 可燃物・不燃物袋に納まらない150cm×80cm×60cmまでのもので、それを超えるものは購入店に相談してください。



(1枚 500円)

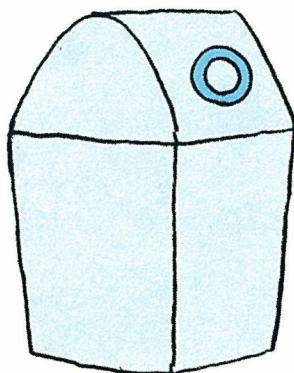


- 陶器類については定期的に収集を行っています。場所は町指定の不燃物収集所です。
- 袋又は箱に入れエフを付けて出してください。

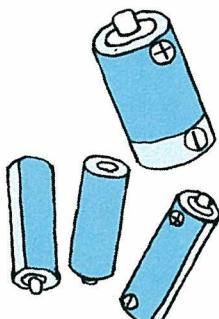
陶器類



使用済み 乾電池



- 役場、役場各支所にある廃乾電池専用の回収ボックスに入れてください。

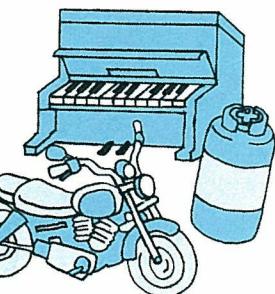


- 生ごみ、紙くず、プラスチック製品、木くず等の燃える物です。
- 水分をよく切ってから袋に入れてください。
- 木くず、枝などは長さ70cm 直径3cm以下にしてください。
- 布団、じゅうたん等は30cm位まで細かく切断してください。



- モーター、エンジンのついているもの。(原動付自転車、自動二輪車など)
- 火災、爆発する恐れのあるもの。(ガス、ポンベ、消火器、塗料、火薬類など)
- 廃タイヤ、浴槽、浄化槽、耐火金庫、ピアノ、ボーリングの玉、農薬、殺虫剤、注射針等、ワイヤーロープ、ピアノ線、バッテリー、鉄骨材(厚さ5mm×幅4cm×長さ1m以上の物)、鉄板(厚さ6mm×幅30cm×長さ50cm以上の物)などは収集しません。
- 収集できない物については、販売店に引き取ってもらうか専門業者に相談してください。

川辺町で収集を行っていないごみ



ごみの出し方 Q & A

皆さんから寄せられた質問の中から多かったものを紹介します。



ビデオテープ、カセットテープ、使い捨てライターは？



これらのものは、可燃物として出してください。(使い捨てライターは必ずガス抜きをしてください。)



ごみ袋が破れたときは？



破れた穴をふさぐ程度ならガムテープを貼ってもかまいません。ただし、袋の口をガムテープ等でとめることはやめてください。



缶詰で油の使ってある物でも食用缶なので資源ごみなのか？



ピン・缶・ペットボトルの資源物でも、水で洗って油などの汚れが落ちない物はそれぞれ可燃物・不燃物として出してください。



使い捨てカイロは？



使用後冷えたことを確認して可燃物として出してください。



割れた蛍光灯やガラス、刃物などは？



蛍光灯やガラス、刃物などの危険な物は紙などで包んでから不燃物として出してください。



缶はつぶして出してもよいか？



缶はつぶさずに中を水で洗浄してから出してください。つぶしてしまうと施設で圧縮するときにうまく処理ができないからです。



家電製品の取扱は？



不燃物の金物類として不燃袋に入れてください。袋に入らない物については粗大ごみです。また買い換えのときには、販売店に引き取りを依頼してください。



アルミホイルは？



不燃物の金物類です。なお、スナック菓子やチョコレートの包装などビニールでコーティングしてある物は可燃物です。





災害についての知識や備えは、それを現場で生かす力があつて初めて役に立つものです。災害からあなたと家族、あなたのまちを守るには適切に対処できる防災行動力を身につけておくことが大事です。防災行動力は普段の体験から養われます。特に防災訓練やキャンプなどを通して、自分の体で覚えたことは、災害時の大きな力になります。

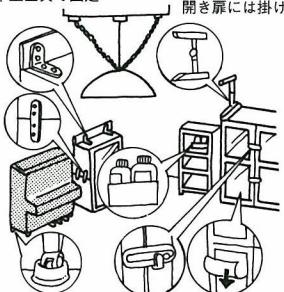
防災

災害時あなたを守る

1、ふだんの備え

非常持ち出し品リスト	
家具の転倒防止など家の 防災行政無線の確認 中の安全を確保する	飲料水
	インスタントラーメン
	缶詰
	ビスケット
	チョコレート
	傷薬
	胃腸薬
	脱脂綿
	ばんそうこう
	包帯
育児用品	ミルク
	紙おむつ
	ほ乳びん
	▼ 貴重品は非常持ち出し袋とは別に管理しよう
貴重品	現金（5万円程度。お札と小銭に分けて）
	通帳、印鑑
衣類の他	セーター
	ジャンパー類
	下着
	毛布
	厚手の手袋
	ヘルメット
	携帯用ラジオ
	予備電池
	マッチ
	口ウソク
その他	ナイフ
	缶切り
	懐中電灯

- 家具類
L字金具で固定
二段重ねの家具は
平型金具で固定
- 照明器具
チェーンなどで
天井に3点固定



●ピアノ
ピアノ移動防止器具
もつける

● 個別受信機は災害などで停電したとき、内蔵されている電池で受信します。個別受信機の電池をときどきチェックしましょう。なお、ランプが緑色に点灯していれば正常です。赤色が点灯しているときは電池を交換してください。また、正常に受信できない場合は役場総務課(■53-1-2)

の一次細分区域に対して発表しています。また注意報・警報が発令されたときは「二次細分区域」(岐阜・西濃」「中濃」「東濃」「飛驒北部」「飛驒南部」(川辺＝中濃)に対する発表しています。ただし、注意報・警報の対象となる区域が広いときは、全県あるいは一次細分区域に対して発表される場合があります。

● 日頃から天気予報等で情報収集を行つておきましょう。

指定避難所			
番号	施設名	住所	電話番号
1	北小学校	上川辺575	53-2885
2	コミュニティセンター	上川辺1848	—
3	第2保育園	上川辺558	53-5035
4	西小学校	中川辺1115	53-2038
5	川辺中学校	中川辺1367	53-2063
6	中央公民館	中川辺1518-4	53-2511
7	第1保育園	中川辺176	53-2128
8	東小学校	比久見785-4	53-2037
9	川辺海洋センター	比久見725-5	53-2911
10	下麻生公民館	下麻生140-1	53-5017
11	やおらぎの家	石油128	53-2121

- 避難所の確認をしておく
ちください。
○ 町内の指定避難所は次のと
おりです。

2、災害発生時 身の安全を確保する



- 命を守る行動を、確実にできるようになるためにも防災訓練などに参加して、防災行動力を身につけてください。

役場の体制

- 注意報（大雨、洪水注意報等）・警報（暴風雨、大雨、洪水警報等）の発令及び災害が発生した場合は災害対策本部が設置されます。

3、被災後 正しい情報を入手する



協力しあって、消火・救出・応急救護をする

り災証明願いの提出

- 天災による被害に遭われた場合で保険等の適用を受けるために、り災証明書が必要な場合は、り災証明願いを役場住民課まで提出してください。

裏山が崩れる!!

わが国特有の自然条件

私たちは、危険と隣り合わせの厳しい自然環境の中で日々暮らしていることを認識しなければなりません。自然災害から自分たちの生命や財産を守るために、わが国の自然条件をよく理解して日ごろから注意を怠ることなく災害に備えることが大切です。

災害の起こりやすい地形

わが国は、険しい山々が続く複雑な地形をしています。そのため川の流れは狭く、急流が多いのが特徴です。その上世界でも有数の地震国、火山国でもあり、山地災害の危険を常に抱かえている国といえます。

災害の起こりやすい気象条件

わが国は、世界と比較してみて雨の多い国に属します。年間降水量は約1,800mmで、これは世界平均の約2倍です。特に梅雨期や夏から秋にかけての台風来襲時には、局地的な集中豪雨が起こり各地に大きな被害をもたらします。また、冬に多量の雪が降るため、春になると河川の増水や雪崩の危険も高くなります。



山崩れの恐れのある地区では、テレビなどの気象情報に特に注意を払いましょう。



228）に連絡してください。



災害が起つたら、すぐ110番か119番へ通報してください。

災害に巻き込まれないように

普段からいざという時のために

普段から、自分たちの住む地域の自然条件に関心を持つことが大切です。年に1回は家族で防災会議を開き緊急時にはどうやって連絡をとり合うか、避難するときだれが何を持ち出すかなど、家族の役割分担を決めいざというときに備え防災対策について再確認をしましょう。

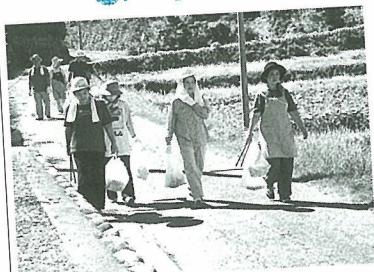
さわやか夏祭り



8月7日、第二保育園を主会場にして上川辺の総合老人福祉施設さわやかナーシング川辺主催の第4回さわやか夏祭りが開催されました。

これは夏のひとときを、さわやかナーシング川辺の入所者と地域の人々が交流を深めていただくことを目的に実行されたものです。第二保育園の鼓笛隊の演奏で幕が開け、川辺太鼓の披露やカラオケ大会、盆踊り、阿夫志奈神社保存会によるおはやし、花火打ち上げ、各種バザーなど多彩なイベントが行われ入所者は時間を忘れてお祭りを楽しみました。

まちをきれいに



8月8日、町内一斉にクリーン作戦が行われました。各地区ごとでごみ拾いや草刈りなどの作業が実施され、川辺町がきれいになりました。

いきいき体験



8月29日、夏休み最後の日曜日に白川町のクオーレの里大正河原キャンプ場で、町内3保育園から65組の園児とお父さんが参加しての「いきいき体験隊」が開催されました。

大正河原ではレクリエーションやマスクつみなどを行い、園児はお父さんと一緒に楽しいひとときをすごしました。

まちに待ったプール開き



8月2日、川辺中学校でプールの改修工事が終了し、まちに待ったプール開きが行われました。

デモンストレーションとして、水泳のバタフライで中体連県1位の川辺中3年生神田恭輔さんが泳ぎを披露しました。ターミナル牧野真澄さんによる指導が行われ、準備運動を行った後に1年生127人が元気よくプールに飛び込みました。

マラソンソフト



8月22日、山楠公園グラウンドで町ソフトボール協会主催の「12時間マラソンソフト大会」が開催されました。

当日は、総勢350人の参加があり出場した選手は懸命に白球を追いかけていました。

ワークキャンプ



8月18日から3日間、川辺中学校の女子生徒19人がさわやかナーシング川辺でワークキャンプを行いました。

暮らしている方々との交流や身のまわりのお世話を通じて、その施設の役割とを目的に、数年前から行われています。生徒たちは、入所者の部屋の掃除やおやつの介助などを実践的に行う貴重な体験をしました。

全国高等学校総合体育大会

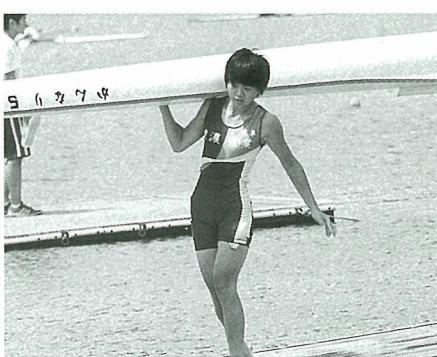
～がんばった川辺っ子たち～

8月1日から岩手県で開催された全国高等学校総合体育大会に、川辺町からボートとソフトボールの2種目に7人の生徒が出場しま

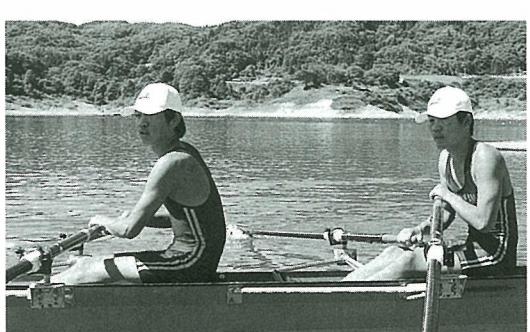
開会式が行われ、2日から競技が始まりました。東濃実業高校が県の代表になりました。川辺町から4人（写真左から井戸麻美さん、岡本綾子さん、伊藤幸子さん、紅谷まさかさん）が選手として出場しました。試合は3日に行われ、千葉県柏陵高校と対戦しました。惜しくも1対0で敗北を喫してしまいましたが、各選手



技の開会式が行われ、7日から競技が始まりました。男子ダブルスカルで美濃加茂高校の西原寛晃さん、亀山大介さんが、女子ダブルスカルで東濃実業高校の山口法子さんが出場しました。3選手とも日々頃の練習で鍛えた技術と力を発揮しましたが結果は男子ダブルスカルが準決勝で、女子ダブルスカルが準々決勝で惜しくも敗れました。



各競技に選手らは善戦し、夏の思い出になつたと思いま
す。また来年(2000年)には高校総体が岐阜県で開催され、川辺町でもボート競技が行われます。今回出場できなかつた選手も来年に向けてがんばつてください。



優勝 川辺チーム

8月8日、身体障害者福祉協会加茂支部主催のゲートボーリング大会が八百津町和知センターで開催されました。加茂郡内から9チームが出場し川辺チームが優勝を果たしました。

第12回 加茂郡身体障害者ゲートボール大会

8月8日、県学童水泳大会が長良川スイミングプールで行われました。川辺町からバッフルライ50m3年生以下に則武寛唯くんと背泳ぎ50m3年生以下に漆田瑠理子さんが参加し、それぞれ優勝を果たしました。

『中学生を迎えて』

第一保育所 所長 篠田富子



「せんせい!!お姉さん達、今日はこないの。」と4歳のA子が職員室を覗きに来ました。お姉さん達といふのは、中学校の生徒さんのことなのです。「身近な人の職業について知ろう」という課題の元に、この夏休みに体験学習に来てくれたのです。

日頃、消極的なA子が自分から聞きに来たということは、中学生とのふれあいがよほど楽しかったのでしょうか。「わあーかわいい!!」「お姉さんとどつちがはやいかな。」と笑顔で優しく話しかける中学生。「『キャー』、プールでは童心にかえつてはしゃぎ楽しそうでしたよ!!」という保育者の声もあり、中学生の生き生きとした表情が子ども達に、特にA子の心に印象深く残つたのでしよう。

子供達にとつて、保育者以外の人との出会いは新鮮でいい意味での刺激になります。

特に、中学生が子どもと直接ふれあう経験は、命の尊さや子育ての大切さに気づき、また働くことの意義を考えるなど、多くの学びがあると思ひます。

八百津町の国際交流事業の派遣員イスラエル人のリバーモア・ハニトさんと話す機会がありました。リバーモア・ハニトさんは、杉原千畝氏が第二次世界大戦の最中、自らの危険と困難を顧みず多くのユダヤ人難民の命を救われたというそのユダヤの地、イスラエルからの派遣員なのです。

日本もイスラエルのように、中高生にベビーシッター的な学習をというわけにはいきませんが、家庭科の「保育」の一助として、体験学習をしている中学校、高校が多くなつてきました。当町でも、10月に美濃加茂高校川辺支部の生徒の、保育体験学習が予定されています。高校生との交流が、子どもの人間関係の広がりとともに、そこでかかわる人に豊かな心を育むことにつながるよう、また、こうした交流は、今後も積極的に行なう必要を感じています。

●わたしの作品●

◆短歌◆

七夕に願いごと一つ叶うなら

この掌に箸と茶碗持ちたし

もぎたてのトマトほうばる朝の烟

体調よしと今日の出発

い。ベビーシッターに子どもを預けて外出するが、ベビー

ツアーでゆくを遺影に詫びぬ

名など知らねどお早うと云う

旅好きあなたでしたね…ごめんなさい」と

朝露の幾カラットの煌めきは

あえなく消えてただの草叢

郷愁を搔き立ててゆくSしは

信濃の里に長き汽笛吹く

〔君が代〕はあなたもわたしも幸せを

永遠に分つと吾は解きたき

二百年の凡雨にあれし石碑の

かそけく匂う異形の文字は(播隆上人)

かみ合わぬところはすでに知り尽くし

夫との日々を平らかに過ぐ

二千個の蜂に水遣り露しとど

縁かがよう朝の苗場は

白い歯をこぼして巨体微笑めり

マルちゃん二打席期待のホームー

職場には花よりだんご族集い来て

花見という名の宴会始まる

〔君が代〕の君は愛するあなたという

〔国〕は見えない若者の視野

遠藤 豊
渡辺 節夫
長瀬 宗子

山田 志ま
赤坂富美子

岩井三千代
横山 寿子

松岡 久美
遠藤 正枝

山田 君子
肥田 節子

垣下 博子
土谷 正子
佐伯美千代

◆俳句◆

濁るダム一夜に澄みぬ秋出水
徒歩渡る谷川幾度の登山かな
●
「君が代」の君は愛するあなたという
〔國〕は見えない若者の視野

岩井三千代
横山 寿子
松岡 久美
遠藤 正枝
山田 君子
肥田 節子
垣下 博子
土谷 正子
佐伯美千代

HEALTH IS BEST

おめでた
おくやみ

◆7月中の届出◆

※住民票を基準に掲載〔掲載を希望される方は、届出(戸籍届出・証明書請求等)の際に住民課窓口に申し出ください。〕

——出 生

(左から住所・出生児・父親・性別の順)

上川辺	林	由 み海	正人	女
石	平岡	なな 月	信	女
中川辺	渡邊	奈 月	祐	女
中川辺	大池	うこう 月	介	男
西柄井	大橋	晃 月	明	女
西柄井	本	み 月	雄	男
西柄井	安田	とも 月	一	女
西柄井	井戸	知 月	伸	女
下川辺	福田	あ 月	定	男
比久見	熊崎	乃 月	康	女

——結 婚

上川辺 市原 有由美

=多治見市 栃川 政二三

石 神 知手 秀樹

=大垣市 竹中 輝美

下吉田 松下 健司

=益田郡 畑中 美穂

——死 亡

(左から住所・死亡者・世帯主の順)

中川辺	古澤	嗣一	81歳	本人
西柄井	日下部	せつゑ	80歳	和宏
西柄井	山田	かなゑ	79歳	八寿男
西柄井	岡本	かぎ子	88歳	伊藏
鹿 塩	加藤	弘治	71歳	本人
比久見	大脇	寿伸	77歳	本人
比久見	大畑	昌臣	58歳	本人
下麻生	佐伯	ひで	77歳	毅

栄養のバランスをよくとることと、薄味が大切なことはわかっているがなかなか実行できない人も少なくありません。濃い味つけに慣れてしまうと、減塩にはかなりの努力が必要です。そのため、乳幼児期からの減塩が大切なため、家族みんなで減塩について考えてみましょう。

- 乳幼児期：味覚が形成されていくこの時期には、親の好みが伝わりやすいので注意が必要です。離乳

は、塩分が多く含まれています。また、調理済み食品や加工食品なども塩分が多いので注意しましょう。運動量が減ってきますので、からだと活動量に見合ったエネルギー摂取を心がけましょう。

- 高齢期：一般的に高齢期は血圧が高くなります。また、高齢になると味覚機能が衰えてきますし、義歯では塩分を感じにくく、濃い味を好みがちになってきます。



「減塩」ときくと、成人期・老齢期の食事を想像しがちですが、味覚は長い間の食習慣によってつくられます。そのため、乳児期から食習慣を見直す必要がありまます。現代は、加工食品が急速に増え、誰もが手軽においしい食事を食べることができるようになりました。その反面、家庭でのおふくろの味が薄れつつあります。家庭の食事でも外食でも、まずは1gからの減塩を心がけましょう。

(石井)

露払い
茲化粧
峰の月
いよいや
峰の月
振る榦
天下泰平無事祈る
梵惱ついて加護祈る
余生静かに筆磨く
いざ鎌倉の準備ある
極める道に初志詠げぬ
良夜の風情助け合う
炬燵抱えて虎落聞く
三五を讃める邪魔をする
晴れて咲く日が待ち遠い

狂俳

盆踊りの輪に踏み入れずあたたか
蜩や故郷の香りを乗せ宅急便
土用鰻食して明日は旅に出る
来迎佛めく夏雲の立ち上がる
答礼の夏服きりりと老守衛
世事うとく生くべし夕餉の冷や
夕菅と伝う名に引かれ地図展へ
古文書に仕置きの条々悉あら

名倉晃子
渡辺紀子
岡本行雄
交告年夫
村山智一
木沢信生
馬場周一
矢田鹿苑子

10月1日から介護保険（要介護認定）の申請の受付が始まります

◆申請

支援や介護が必要なときは、本人もしくは家族が川辺町の担当窓口に申請します。受付は十月一日から始まります。

◆調査

調査員が訪問し、本人の心身の状態について全国共通の調査票により調査します。同時に、かかりつけの医師に意見書を作成してもらいます。



◆認定

調査結果と医師の意見書とともに、保健・医療・福祉の専門家たちからなる介護認定審査会で、介護や支援を必要とするかどうかを判定し、川辺町が認定します。認定は申請から三十日以内に行います。



◆不服申し立て

認定された結果に不満がある場合には、県に設置されている介護保険審査会に、不服申し立て（認定の見なおしなどを求める）することができます。

本人と家族の希望をいれて、介護支援専門員がいろいろなサービスを組み合わせ、認定結果に応じて定められたサービス限度額の範囲内で介護サービス計画（ケアプラン）を作ります。作成費は無料、自分でも作成できます。



◆介護サービス計画

平成十二年四月一日から介護サービス計画による在宅介護サービス、あるいは施設などの施設介護サービスが提供されます。



◆介護サービス提供

介護サービスを受けるには事前に、川辺町の担当窓口または代行機関に申請をしなければなりません。

六十五歳以上の人については、介護や支援を必要とするときいつでも申請できますが、四十～六十四歳の人は、老化とともに病気についてのみサービスを申請できます。

こんなとき申請しましょう

また、平成十二年四月一日から介護サービスを受けるためには、事前に要介護の認定を受けておくことが必要です。

○介護サービスを申請できる人

65歳以上の人

家事を含む日常生活への支援や、ねたきり・痴呆などで介護が必要なときいつでも申請できます。

40～64歳の人

老化とともに病気（初老期痴呆や脳血管障害など）によって介護が必要になつたとき申請できます。

介護サービスを受けるには事前に、川辺町の担当窓口または代行機関に申請をしなければなりません。

情報ポケット

役場 ■ 53-2511

月間

9月は障害者雇用促進月間です

近年、障害者に対する社会全体の理解と認識が深まり、これまで就職が困難であった障害者も広範な職場に進出し活躍する姿が目立ち、着実な雇用改善がみられるところです。

しかしながら、いまだ十分なものと言えず、障害を克服し働く機会を持つ多くの障害者がいます。このような障害者の雇用を促進するためには、障害者が他の一般市民と同様に社会の一員として種々の分野で活動することができるようになるというノーマライゼーションの理念に基づき、社会全体がこれを受け入れ雇用の場を作ることが必要です。

このため、国・県・職業安定所では9月を雇用促進月間と定め、事業主の方をはじめ、県民の皆様の深い理解と

協力を求めるため雇用促進運動を展開します。

あなたの職場にも各種受護制度により、是非障害者の雇用をお願いします。

募集

『もう一度働きたい女性』 のための技術講習

岐阜県女性就業促進センターでは、もう一度働きたい女性のために下記の通り技術講習を開催いたします。

【講習科目】パソコン（短期）

【講習期間】11月5日(金)～22日(月)の内
10日間

【受講対象】再就職を希望する女性

【受付日時】10月18日(月)・19日(火)
午前10時から午後4時

【受付場所】関市役所（電話申込不可、本人が直接申し込んでください）

【受講料】無料
(ただし、教材費等のみ自己負担)

【問い合わせ先】

岐阜県女性就業促進センター

■ 058-264-1111

「第2回飛騨高山会議」参加者募集

【テーマ】

国際化の進展と地方の時代

【講師】

JET日本語学校長の金美鈴さん

NHK解説委員の平野次朗さん

【期日】10月6日(水)（国際協力の日）

【時間】午後1時から5時

【会場】高山短期大学

【参加料】無料（先着千名）

【申込】ハガキ又はFAXで、氏名・
住所・連絡先を明記して県
庁総合政策課へ

【住所】〒500-8570

岐阜市藪田南2-1-1

■ 058-272-1111 (内線2061)

■ 058-274-8509

忘れていませんか

地域振興券



平成十一年三月三十日に交付を開始した川辺町の地域振興券は、十五歳以下の児童（交付対象は扶養者一、九六三人、六十五歳以上の高齢者等九八三人に交付され交付率九九・四%交付額五八、九二〇、〇〇〇円となっています。八月下旬の時点で八五%近くの振興券が使用されました。まだ一五%程度（金額にすると九百万円程度）が未使用となっています。地域振興券の交付及び利用期限は九月三十日までです。利用期限が過ぎますと地域振興券は無効となってしまいますから注意して下さい。

10月
OCTOBER

まちのカレンダー

(都合により時間が変更になることもあります)

◆保育園・学校行事

- 2日(土) 上米田保育園奉仕作業
- 2日(土) 第1保育園奉仕作業
- 10日(日) 各保育園運動会
- 19日(火) 町陸上記録会
- 31日(日) 第1保育園資源回収

◆心配ごと相談

- 6日(水) 9:00~12:00 〈やすらぎの家〉
- 20日(水) 9:00~12:00 〈やすらぎの家〉

◆行政相談

- 6日(木) 9:00~12:00 〈役場〉

◆町民運動会

- 17日(日) 8:30~15:00 〈川辺中学校グラウンド〉

◆ごみ収集

- 27日(水) 燃やせないごみ(ガラス類)

資源ごみ(食用空き缶)

粗大ごみ(燃やせるごみ)

- 31日(日) ペットボトル・食品トレー・発泡スチロール

◆ 休日の水道修理店 (10月分) ◆

- | | |
|--------|-----------|
| 2日(土) | (有)マルミヤ水道 |
| 3日(日) | (株)渡辺工務店 |
| 9日(土) | 三品住宅設備 |
| 10日(日) | 栄伸工業所 |
| 11日(月) | (有)飛水プロパン |
| 16日(土) | 加茂水道工業(株) |
| 17日(日) | (株)中嶋設備 |

- | |
|-----------|
| ■ 53-2263 |
| ■ 53-2123 |
| ■ 53-2277 |
| ■ 53-2706 |
| ■ 53-2144 |
| ■ 53-4584 |
| ■ 53-2607 |

- | | |
|--------|-----------|
| 23日(土) | (株)和泉管工 |
| 24日(日) | (株)長谷川商店 |
| 30日(土) | (有)マルミヤ水道 |
| 31日(日) | (株)渡辺工務店 |

- | |
|-----------|
| ■ 53-5102 |
| ■ 53-5025 |
| ■ 53-2263 |
| ■ 53-2123 |

※都合により当番店が変わる場合があります。
※当番店に電話が通じないときは役場(■53-2511)までご連絡ください。
※修理対象は、町の上水道管と直結された給水装置のみです。

【期日】9月29日(水)～平成12年2月25日(金)内の9日間

【場所】可茂総合庁舎会議室その他施設等

【対象者】可茂地域在住の方で精神保健福祉に関心のある方

【定員】20名

【参加費】無料

【申込期限】9月22日(水)

【申込・問い合わせ】

可茂保健所 保健指導課 保健予防係
■25-3111

システム

わんわん情報バンク (可茂)

可茂保健所では、8月から保健所内に「わんわん情報バンク(可茂)」を開設しました。

これは、生後30日から60日までの子犬を対象に譲りたい人とほしい人の双方にあらかじめ保健所に登録をしてもらい、子犬の譲渡に関して情報交換の場を提供しようとします。

【子犬を譲りたい方】

最近撮影した子犬の写真を保健所までお持ちになり、子犬登録カードを作成し希望者からの連絡を待ちます。(登録カードの有効期限は生後90日までです。)

【子犬がほしい方】

保健所にある子犬希望者登録台帳に希望する子犬の条件を記入して、子犬の譲渡希望登録を行った後に子犬登録カードを閲覧し、該当する飼い主に連絡を取ります。

可茂保健所食品衛生課

■25-3111

点検整備

点検整備はドライバーの自覚から

自動車点検整備推進運動実施中

重点期間 9月1日～10月31日

大切な人を乗せて走る自動車。それだけに、運転中にトラブルが発生したら大変です。いつも快適で、安全に走れるよう早め早めの点検整備を受けて下さい。あなたと、あなたの大切な人のためにも自動車の健康管理はしっかりとお願いします。

週間

全国道路標識週間10月1日～7日

道路標識は、ドライバーを目的地まで安全にそして正確に案内するための大変な『道しるべ』です。

国や県・市町村では、この期間中一斉に道路標識の点検や見なおしを行います。

道路標識を一層利用しやすいものにするためのアイデアや、何かお気づきの点などがありましたら、はがき・封書・FAXでご意見をお寄せください。

■〒500-8790

岐阜県基盤整備部道路維持課

■058-272-1111

■058-271-7682

屋外広告の日

屋外広告のルールを守りましょう

毎年9月10日は「屋外広告の日」

です。これは、昭和48年9月10日に屋外広告物に対する意識の高まりを図る目的で定められました。「屋外広告の日」には違法広告物の一斉取り締まりなどが全国的に行われます。

【屋外広告とは】

常時又は一定の期間継続して屋外に表示されるものは屋外広告になります。自分の店舗や会社などに表示する店舗名や会社名なども屋外広告になります。

【屋外広告の多くは許可が必要です】

屋外広告を表示するためには、あらかじめ許可を受けなければならぬ地域があります。この地域では自分の店舗や会社などの広告物も、表示面積の合計が10m²を超える場合は許可が必要です。

【屋外広告物の基準】

屋外広告物を設置するときは次の基準を守らなければいけません。

○禁止地域：原則として屋外広告物を設置できません。

○許可地域：屋外広告物を設置する場所や設置する屋外広告物の形態により許可基準が定められています。

○禁止物件：屋外広告物を設置してはいけない物件です。(街路灯・信号機・郵便ポスト・電話ボックスなど)

○禁止広告物：破損したり、倒壊・落下のおそれがある広告物は設置できません。

○岐阜県基盤整備部都市整備政策課

地域計画係

■058-272-1111

情報



役場 ■ 53-2511

相談

合同無料相談

公証人・司法書士・行政書士による無料相談を行います。

【日時】10月3日(日)

午前10時から午後4時まで

【場所】美濃加茂市 プラザちゅうたい

■美濃加茂市公証役場

■26-4436

※公正証書による遺言、土地建物の

賃貸借・金銭消費貸借などの契約

■岐阜県司法書士会中濃支部

■62-6722

※不動産・商業(会社)・法人の登記、

供託手続き、訴状の作成など

■岐阜県行政書士会可茂支部

■62-3456

※農地法・建設業法・風営法その他

官公署に提出する書類作成など

講座

中濃地域「花の都ぎふ」講座開催

県では「花の都ぎふ」運動推進事業として、毎年各地域において「花の都ぎふ」講座を開催しています。

中濃地域では、今年度の当講座を次のとおり開催しますので、花づくりや花かざりに関心をお持ちの方など多数のみなさんの参加をお願いします。

【日時】10月6日(水)

午後1時30分から3時30分まで

【場所】花フェスタ記念公園

プリンセスホール雅

【募集人員】200名

【参加費】無料

(公園駐車場料金普通車
300円は参加者負担)

【講座内容】

花づくり・花かざりについての講演と寄せ植えの実演。なお、希望者は寄せ植えの実習体験ができます。(定員100名、材料代3,000円)

【申込み方法】

往復ハガキに「花の都ぎふ講座参加希望」と明記のうえ、住所、氏名、電話

番号、寄せ植え実習体験希望の有無を記入して郵送してください。(返信用ハガキの返信先宛名の記入も忘れずにお願いします。)なお、参加者多数の場合は抽選により決定します。

【申込期限】9月20日(月)必着

【申込み・照会先】

〒505-0034

美濃加茂市古井町下古井2610-1

可茂総合庁舎内 可茂県事務所総務課

■25-3111

吹きガラス・ステンドグラス入門講座

わくわく体験館のガラス工房で10月からガラス工芸講座を開設します。今回の講座は工芸の楽しさを味わっていただくために6回のコースで計画しました。

《吹きガラス入門講座》

○Aコース

10月20、21、22、23、24、25日

○Bコース

11月11、18、25日

12月2、9、16日

【定員】各コースそれぞれ8名

【対象】一般成人

【受講料】18,000円(材料費込み)

ただし、可茂管外の方は2割増

【締切日】9月30日(木)

《ステンドグラス入門講座》

○Aコース 10月28日、

11月4、11、18、25日、

12月2日

【定員】20名

【対象】一般成人

【受講料】9,000円(材料費別途)

ただし、可茂管外の方は2割増

【締切日】9月30日(木)

【申込・問い合わせ】

わくわく体験館 ■65-1515

地域住民講座

可茂保健所では、下記のとおり地域住民講座を開催いたします。地域住民講座とは、心の健康や病気について関心を持ち精神障害について正しい知識と理解を深めていただくことで、地域で精神障害者を支援する体制を作ることを目指すものです。

秋の全国交通安全運動

スローガン

地域ぐるみで守ろう子どもとお年寄り

運動の重点

★高齢者と子どもの交通

事故防止

★シートベルト着用の徹

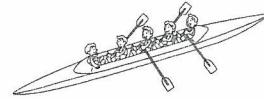
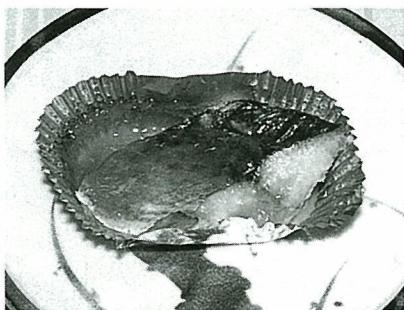
底とチャイルドシートの

着用促進



【実施期間】

9月21日(火)～9月30日(木)

いたきま～す。
おいしい給食

さわらのミソネーズ焼き

● 材料(5人分) ●

鰯切り身 5切 酢 小さじ $\frac{1}{2}$
 さとう 大さじ2 白みそ 大さじ1
 しょうゆ 小さじ1 マヨネーズ 大さじ2
 からし 少々 アルミカップ 5枚

● 作り方 ●

- ①さとう、しょうゆ、からし、酢、白みそ、マヨネーズを混ぜ合わせる。
 - ②アルミカップに鰯を入れる。
 - ③②に①を5等分してまんべんなくかける。
 - ④220度のオーブンで12分程度焼く。
- ※鰯の他に、メルルーサや鮓、鮭などでもおいしくできます。ためしてみてください。
- ※魚調理には、野菜をたっぷり添えていただきましょう。

—給食センター員を紹介—
今井由貴子さんちびっ子
ギャラリープールあそび
田原秀啓くん(6歳)

GALARY

人の動き

世帯数	男女	人口
3、370世帯	5、729人	1、295人
8減	8減	1422減
(内)	(内)	(内)

8/1現在
(内)は前月比川辺の自然
其の41

～ヒガンバナ～



「赤い花なら
マンジュシャ
ゲ：」と歌わ
れているヒガ
ンバナは、毎
年秋の彼岸
(秋分の日)の
ころ葉のない
ところから白
色の花茎を伸
ばして花を咲
かせます。花
が咲くとき葉
がないところ
から、ハミズ
ハナミズと呼
ばれています。

ヒガンバナは花が終わる
と、その後葉を出します。周
囲の植物が茂り覆いかぶさる
5月を過ぎると枯れて姿を消
します。周囲の植物とは逆の
生活をしています。冬の間に
太陽の光をいっぱい浴びて、
球根(鱗茎)に養分を貯えるの
です。

ヒガンバナは、人里の近く
にだけ見られます。このこと
から中国から伝来した植物で
はないかと考えられています。
球根(鱗茎)にはリコニンと
いう毒が含まれていますが、
碎いて水によくさらして毒を
ぬくと食べられます。昔は飢
饉の時には食料にしたという
ことです。

■むらがりて いよいよ寂
しひがんばな
川辺・自然とふれあう会
伊佐治要衛
日野草城

(1)ふれあい



生涯学習だより

ふれあい

題字 福井 弘先生

1999 9月 No.143 平成11年9月3日

発行
川辺町教育委員会
社会教育係
中央公民館内
☎ 53-2650



婦人会着物の着付け教室

川辺町婦人会(垣下公子会長)が、町内の中国人研修生を対象に着物の着付け・盆踊り教室を開催しました。

高齢者学級の活動



七月三十一日(木)川辺町高齢者学級(井戸治郎会長)の約九十名の皆さんのが、濃飛中央病院長佐藤規先生を迎えて「くすりの安全使用教室」を開きました。

この教室は、多科受診によるくすりの重複投与や剤形の多様化による使用法の誤りなど多くの問題が発生している今日、医薬品等の使用に関する知識を深め、くすりの安全使用に心がけるために開かれました。

教室では、パンフレットを参考にして、くすりの種類、使用上の



教室の終わりに質疑応答の時間が設けられ、学級生の中からは、普段自分の使用しているくすりのことや、健康食品について、今、話題になっているドミノ移植のこと等数多くの質問がありました。

参加した学級生の皆さんは、いい勉強になったと満足げでした。

高齢者学級では、こうした健康作りに関する活動を数多く行っていますが、各種学習活動を行つていくうえでは、健康であることが一番大切なことだと思います。

これからも、健康に気をつけて頑張って下さい。

川辺町V・Y・Sの活動

町内の高校生によるボランティア団体川辺町V・Y・S(ボランティア・ユース・ソーシャルワーカー)があります。

町内在住の高校二年生～三年生十人により子ども達を対象としたレクリエーション指導が主な活動内容です。その他にも各市町村のボランティア団体との交流、町行事(子ども会インリーダー研修会・川辺おどり・ふれ愛まつり等)への参加もしています。



夏休みの間は、区の子ども会活動等が盛んに行われ、八つの団体から派遣の要請がありレクリエーションの指導や行事のお手伝いを行いました。

現在、川辺町V・Y・Sでは一緒に活動してくれるメンバーを募集しています。参加を希望される方は教育委員会社会教育係までご連絡下さい。



問い合わせ先

川辺町教育委員会社会教育係
電話 五三一一六五〇

夏休み中の各地区の活動紹介

(3) ふれあい
夏休みを利用して各地区で子どもと大人のふれあいを大切にした事業が展開されました。



地区の育成会の皆さんによる野外活動（飯ごう炊飯によるカレー作り、キャンプファイヤー・肝試し）、第一保育園のポケモンワールド等、子どもを持つ親が協力しあつて各種事業を行いました。



また、区長さん・青少年育成推進委員さん・地区推進委員さんを中心にして地域の子どもは地域の大で見守り育てていこうと各地區ふれあい集会やクリーン作戦等が行われました。

このような活動に加えて、町民会議非行対策部会の評議員による夏休み期間中の土曜日夜間に町内の各所（学校のグランド・コンビニ等）を巡回する活動も行われました。

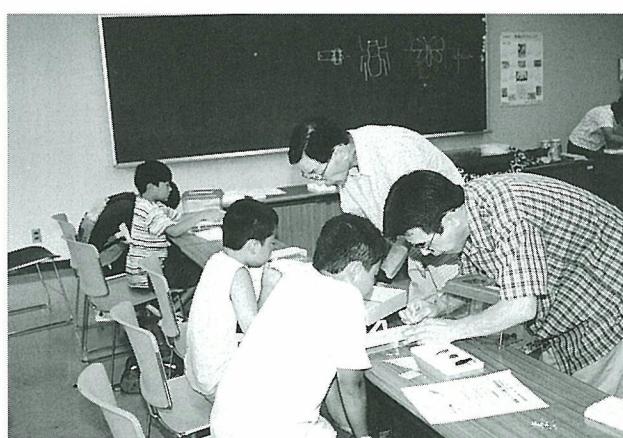
この夏休み、子どもの健全育成のために頑張っている大人の姿を多く見ることが出来ました。

夏休み親子昆虫教室

八月七日・二十八日の二日間にわたり夏休み親子昆虫教室が開催されました。

町内の小学生とその親が十六名参加し、標本作りに挑戦しました。また、二十八日には、自分たちの採った昆虫について学名や生態についていろいろと調べました。

川辺自然とふれあう会から栗山先生・伊佐治先生・田口先生・村雲先生に指導にきていただきました。



参加者の皆さん、チヨウチヨやトンボ、カブトムシ等の昆虫を持ち寄り熱心に標本作りを行つてきました。なかでも、昆虫を標本にするために足や羽の位置を整える作業（展翅版に張り付ける作業）では昆虫に傷を付けないように小さな針を使い時間も忘れて取り組んでいました。

この教室で学んだことをいかして今後、捕えた昆虫が死んでしまつても標本として長く大切にして欲しいと思います。



公民館の行事（平成十一年十月）

㊃=サークル

28 (木)	27 (水)	26 (火)	23 (土)	22 (金)	21 (木)	20 (水)	19 (火)	15 (金)	14 (木)	13 (水)	12 (火)	10 (日)	8 (金)	7 (木)	6 (水)	5 (火)	3 (日)	1 (金)	日・曜			
																			午前	午後	夜間	
					川辺中家庭教育学級								青少年育成ガヤガヤ会議									
囲碁㊃	アメリカンパッチワーカー㊃				あみもの㊃	茶道(裏)㊃				押し絵㊃			体育の日(休館日)						掛軸・書道㊃、ボールペーン字㊃	いけ花2部㊃、謡㊃、書道㊃		
古文書研究㊃	町民会議地区活動部会				ガーデニング教室	絵画・水墨画㊃、いけ花㊃、ガーデニング教室		掛軸・書道㊃	囲碁㊃、狂俳㊃				はり絵㊃	絵画・水墨画㊃、囲碁㊃	川辺太鼓㊃、コールかわべ㊃、ボランティア手話㊃	川辺太鼓㊃、コールかわべ㊃、ボランティア手話㊃	茶道(表)㊃	茶道(裏)㊃	いけ花2部㊃、謡㊃、書道㊃	茶道(表)㊃	茶道(裏)㊃	いけ花2部㊃、謡㊃、書道㊃

川辺町指定文化財の紹介

高山代官所下川辺役所

高山代官所下川辺役所は、当初上川辺にありましたが、享保十四年（一七二九年）に下川辺に移転

し以来江戸時代末まで、周辺の幕府の領地を支配していました。支配地は、一時、加茂・武儀・郡上・恵那の四郡に及び幕領地の中核機関として政治の推進にあたつた。



▶高山代官所下川辺役所

狛犬（こまいぬ）

太部神社に所蔵されていますが、陶器製で正徳三年（一七一一年）に作られた物です。

この狛犬は、昭和五十年代に盜難に遭い、愛知県で発見され返却された経緯があります。



▶狛犬「太部神社」（比久見）

下川辺役所へは、高山から常時役人が派遣されていましたが、万延元年（一八六〇年）以降は、笠松代官所の支配下となりました。

文化協会だより

かわべ

1999.9 第20号

発行
川辺町文化協会
事務局
川辺町中央公民館内
☎53-2650
内線 246・247



夏至の日の出。昨夜来の
厚い雲に覆われて半ば諦
めていた処、何という幸
運でしょう。

黎明と共に雲は切れ、神
秘的なそして荘厳な光景
が目の前に。

夢中でシャッターを切つ
た一枚です。

願わくば、来たる二十一
世紀は自然界と調和のと
れた世の中であつて欲し
いと願うものです。

文・写真提供
堀江辰由

文化協会も、発足十二年目を迎えたが、今年は益々発展を図るために、会員相互のアイデアを生かし、良い発想を積極的に取り入れて、よりよい活動を進めていきたいと念じています。

また教育委員会の助言を頂き、相互協力を密にしながら協会の躍進を目指し努力したいと思います。

今年も生涯学習の輪を広げるためよろしくお願ひします



文化協会会长
加藤 賢

平成十一年度文化協会役員

平成十一年度文化協会役員

文化協会サークルと代表者

文芸	狂俳	木下瀧	監事	理事
茶道	川辺短歌会	山口巖	佐伯かと子	加藤豊
木曜俳句会	日比野社中	紅谷茂	道家幸子	佐伯陽子
清水社中	井上富視子	纈纈年夫	加藤惠子	総務部
公民館(裏)	渡辺武子	井上琢子	承徹	事業部
天池社中	天池みつこ	青田昌恵	圓男	広報部
公民館(表)	天池みつこ	青田昌恵		事業部
青田社中	平岡美代子	岩田美津子		事業部
平岡社中	木沢久美子	岩田美津子		事業部
桜井社中	平岡美代子	加藤みな子		事業部
岩田社中	青田昌恵	天池みつこ		事業部
一心会	青田昌恵	天池みつこ		事業部
天池社中	岩田美津子	加藤みな子		事業部

華道	生花一部	天池みつこ
生花二部	日比野社中	勝村 彰子
平岡社中	青田社中	青田 昌恵
瑞恵会	瑞恵会	木下あけみ
瑞恵会鹿塙	照風流照国	平岡美代子
川辺太鼓	東舞踊	井戸 和子
扇州会	安田 鉄彦	高橋 民子
五織会	加藤 芳子	山岡美保子
清瑠藤間会	谷 明良	山岡美保子
川辺民謡	加藤 恵子	高橋 民子
民謡 基百合会	渡辺 一枝	山岡美保子
大正琴 琴実会	田原 正彦	山岡美保子
川辺踊 石神	村山 龍代	山岡美保子
琴和会	龍代	山岡美保子
琴水会	渡辺 信子	山岡美保子
比久見上	信子	山岡美保子
有本きよ子	加藤 芳子	山岡美保子
比久見下	木下 敦子	山岡美保子
高井ゆみ子	敦子	山岡美保子
下川辺	下川辺	山岡美保子
下麻生	有本美喜子	山岡美保子
中川辺	渡辺志げ子	山岡美保子
策江	策江	山岡美保子
下吉田	下吉田	山岡美保子
馬場うた子	馬場うた子	山岡美保子

(3) 文化協会だより

芸能	松風流謡曲	横田	晴美
〃	コール川辺	道家	
〃	大脇カラオケ	松野	
〃	どんぐり	古沢	
〃	本丸カラオケ	元子	
〃	加茂声友	幸末	
〃	飛水歌謡	佐合	
展示	あみもの	安田	鉄彦
〃	押絵クラブ	山田	高尾
〃	貼絵クラブ	西村	奈穂美
〃	ボールペン	坪内	文子
〃	陶芸クラブ	加藤	敏子
〃	写真同好会	村山	志津子
〃	現代書道	平田	隆久
〃	掛軸書道	佐伯	利康
〃	絵画・水墨	加藤	敏雄
〃	飛水山草会	西山	桂子
〃	黒翠会	田口	正己
研究	画友クラブ	井戸	喜男
郷土史研究	佐伯	佐伯	弘行
古文書研究	加藤	実夫	山田須美子

岐阜県に二百二十余年年前より伝わる世界一短い文芸があります。これを狂俳と呼んでおります。俳句は五七五の七音調であります。狂俳はこの俳句から生まれました。狂俳には必ず題があります。そして題に向つて十二字の音律調の句を作ります。俳句の最初の五音これが狂俳でいうと題であります。

狂俳の精神は枯淡幽玄閑寂の俳句の趣きの味と簡明率直な漢詩の特色を併わせ得て五調でも五七調でも仮名十二文字を以つて一句を形ちづくります。然し題の字数は別であります。

例句 七字 五字
題「穴」走らぬ筈の馬走る
例句 五字 七字
題「萩」蹲踞に零れて白い
右のように俳句よりも更に短い十二文字の詩が四季、花鳥、風物乾、坤、神釀、恋、鳥、風物乾、坤、神釀、恋、即ち諧謔、風刺、滑稽等も交えて詠みます。そのユーモアが狂の字に当て筈る訳です。

狂俳の作法は上にある題の解釈を充分にします。そして題の意味とか訳とか状態とか等を具に巾広く連想し着想が題から離れない文字或は言葉の表現で作句し更に其の出来た句を何度も推敲します。

作法第一題の解釈、第二連

想着想、第三題の思索、第四句作、第五推敲、出来た句を何邊も考えながら読みます。

註 作句の中へは題の字は題



例句 七字 五字
題「穴」走らぬ筈の馬走る
例句 五字 七字
題「萩」蹲踞に零れて白い
「る、い、く、ぬ、す、む、な、つ、ゆ、う、り、ふ、ん、た」

かじりと言つて絶対読みこんではいけません。一句の最後の止め字は次のどれか一字を使います。
「る、い、く、ぬ、す、む、な、つ、ゆ、う、り、ふ、ん、た」

更に句の終りは、漢字止めにしてはいけません。漢字があるものを仮名で書いてもいけません。

参考例句
題 句
膝 枕 大望暫し愚に眠る
硯の海 恋の通い路筆で漕ぐ
や、寒 美濃へ楮の荷が届く
秋の風 瀬を抽んでた石白い
作句したら何度も読み返します。

次に俳句ですが狂俳に付隨推敲します。いけない所、音律の良くない処を直していきます。

①天地句 ②折句 ③漢字
の一字詠込み句があり、どれ
かが狂俳に付隨して出題され
ます。

①の天地句というのは五七
五の俳句調に作句するもので
すが題が仮名二文字で出題さ
れます。仮名二字の上の仮名
は上五の詠み始め下の一字は
下五の最下位になるよう詠み
ます。例えば天地ウメの場合
歌日記書くや庵に春の雨
と詠むのであります。この場
合、ウメをそのまま梅の花等
と詠んではいけません。

次に②の折句ですが、折句
と云うのは題を仮名三字で出
題されます。作句の時に三字
の仮名の一字づつを五七五の
頭に詠み込みます。例えば、
折オトコの場合

大空に塔くつきりと古都の秋
というよう作句します。

最後に③の漢字一字詠み込
みですが、五七五の何れかへ

題の漢字一字を詠み込むので
すが、題の字を季語として読
み込んではいけません。季語
以外の言葉として読み込むよ
う心掛けねばなりません。天
地、折、詠込み総て俳句です
から必ず季語を入れることが
大切です。 狂俳手引より



ボランティアに参加して

扇州会

有本美喜子



大勢のお客様に、楽しんでも
らうために、いろいろと趣向
をかえて、何か目新しい物に
と、挑戦しております。

昭和、平成と時代は移り変
り、民謡クラブとして始めた
頃は会員も多く、にぎやかに、
町の文化祭、敬老会と「おじ
いさん、おばあさんの喜ぶ顔
が、忘れられず」？ボラン
ティアに、参加しています。

時代と共に会員が、一人二
人と減り、現在は教室が合同
になり扇州会として深山流師
範、深山扇州先生の元、練習
に励み、精進しています。

私が皆さんとお茶のお稽古
を始めることになったのは、
友人から娘さんのお行儀作法
の一環として頼まれたのがき
っかけでした。

ところが、いざ始めてみる
と正座も出来ない有様で、な
かなか茶道に親しみを持つて
もらえませんでした。

そこでどうしたらお稽古を
楽しんでもらえるものかと考
えたところ、お点前のお稽古
に限らず、利休に関する本な
どを読んで話し合い、お茶の
歴史を少しでも知つてもらえ
るよう努めました。

すると興味を持つて、熱心
にお稽古に励んでくれ、仲間
も増えて、サークルという形
をとることになり、今回諸先
生方の末席に座らせて頂くこ

茶道を通じて

茶道部岩田社中

岩田美津子

ととなりました。

ところが、当初のメンバーの大半が若いお嬢様方でしたので、今年三月迄に御結婚などでサークルを離れる方が相つ

ぎ、現在は残念ながらお稽古も寂しくなつてしましました。

しかしそんなお嬢様方がお里帰りされた時に、日常生活の中で気軽に、お茶に触れてくれている様子を聞き、私が当初心がけていた「お茶に親しんでもらう」ということが彼女達にも受けとめられえた様で、大変嬉しく思つております。

私の好きな言葉で「杓底残一水」という禅語がありますが、この言葉の通り私も後に続く若い人に思いやりの心や伝統文化を少しでも茶道を通して残せたらと思つております。

また「松風塵外心」の言葉の様に、たまに松風に身も心

もよせて俗世界から離れ、衣服のお茶をいただく事で、心洗われるひとときを持てる幸せをありがたいと思っております。

今年のサークルは、新しく加入された方が遠方にお勤めの人が多く、お稽古の日がなかなか定まりにくく苦心しておりますが、出来るだけの方で日程を合わせ、一日も早く新しく始められた方々もお茶の楽しさを感じてもらえるよう努力していく所存でございます。



外人さんを招待してのお茶会です。

手編みの楽しさ

あみもの

西村奈穂美

毎月第一、第三木曜日午前中が私達仲間十六人の集まりです。二十五年来、気長に御指導下さいます植崎先生をお迎えして、セーター、カーディガンは勿論、夏物、帽子、袋

物の手編みや手芸に至るまで、各自好きな物を製作しています。なかなか思い通りには上がりませんが、手作りのよさ、趣味と実益を兼ねているのが励みになつてゐるのではないか。どうか。

古いセーターを解いて、残り糸、素材の違う糸、配色を工夫して、全く新しい作品に仕上がった時の発見、喜びは格別。とても大切な「宝物」になります。一目一目にその思い、心境が現わされているのも驚きです。同じ物を編んで

も素材・色合い、その人その人によつて新しい発見があり、サークル活動のよさがあります。

皆ワイワイ、ガヤガヤと賑やかに、ボチボチとやつておられます。お気軽に見てみて下さい。

山野草の学習会

七月十六・十七日やすらぎの家で、寄植えの学習会を行いました。平常邪魔になる様な野草も工夫で生かされます。





氏の扁額が掲げられていました。

文化協会ができるときさつは、ある日、駅前の喫茶店で一緒にになった谷明良さんが、「民謡をやっているのだが、川辺には練習する場所がないので、一宮迄通っている。」と話されたこと

とが、きつか

けだつたそ

です。それか

ら、川辺町に

文化協会を作

ろうという話

が盛り上がり、

谷さん始め、

当時の婦人会長水野和歌子さ

ん、役場住民課長の山口修一

郎さん、馬場和子さんなど、

協力してもらえた方々十

名程に声をかけ、会長には加

えておつしやった部屋には、

たくさんの表彰状の額や『和

氣到祥』と書かれた渡辺栄一

結成されました。当時、八百

津町以外には文化協会がありませんでしたので、白紙の状態から、基本構想や規約などを討議され、一年がかりでようやく設立総会にこぎつけられたのだそうです。

田原さんは、今から二十年程前、お父様が亡くなられた

為に東京から

Uターンされ

ました。そし

て区長になら

れ、荒れてい

た西柄井の墓

地を整理され

たり、希望者

が盛り上がり、

谷さん始め、

五十六名に墓

地を分けるという、とても大

変なお仕事をなさいました。

町会議員になられてからは、

高齢者や障害者の福祉事業に

尽力されたそうです。

特に、やすらぎの家の土地

取得については、土木技術者

としての経験から、あの土地

の良さを確信され、町長と共に強力に勧められたということです。現在、やすらぎの家は、文字通り川辺町民のやすらぎの場となっています。文化協会が毎年行う月見の宴で、対岸の山にかかる月を愛でながら頂く一服のお茶は、私達にも至福の時をもたらしてくれます。

何事も十年経たないと分か

らない。私はつきりものを

言うから、味方五人、敵五人

だ。しかし一人では何もでき

ない。今日迄これたのも皆さんのお蔭だと言われました。

大正琴をやつていらっしゃ

る奥様ともとても仲睦まじい

ご様子で、田原さんの暖かい

お人柄を感じました。

高齢化の時代、いつ迄も続

けることが大切だと励まされ

ました。田原さんもどうぞお

元気でご活躍をお祈りします。

工ツセイ

私と経済新聞

辻 武史

平たく言えばおつき合いで、経済新聞を取ることになった。一般新聞は殆どの人に読まれているが、毎日隅なく読もうと思つていてもなかなかできるものではない。

日々常識を必要とする社会人としての、義務感を伴つて新聞を読み続けるには、やはり楽しさ——魅力ある記事、面白さ——興味あるニュースがあつてこそと思う。新聞を長く読んでいると、その紙(し)の持つ特徴や独自性に慣れてきて、ついには固定読者になりファンとなってしまう。私も学生時代の下宿先で取り始めたことが縁で、A紙を二十五年以上読み続けてきたものの、新聞社のお家騒動などあって、

記事の内容に微妙な変化を感じ、購読を断つてしまつたことがある。その後はG紙の読者となつて十年近くなる。

さて、義理とはい、娯楽性の少ない経済紙を読み出した初めの頃は、新品同様のまま束ねられていたが、社会生活上重要な経済について、少しは通じていなければという義務感から、経済中心のニュースのタイトルだけでも眼を通して、その日その日の経済知識を得ようと努め始めた。

ある日のこと、一般紙はどうれも最後の裏面がテレビの番組欄となつていて、ニュースの次によく見るか、人によつては何よりも先に見るくらいの大衆ページとなつてゐるが私の読む経済紙はそうでないことに気が付いた。その日その面は文化のページであつた。文化即ち堅くて読みづらいと

に気付いても読むことをしなかつた。「文化」は週のうち一日あるだけで、読まないこと、無にすることを省みる氣持ちも小さくて済むと思つてもいた。ところが、文化のページは毎日あるのだ。文章は易しく、気負いもなく、しかも多様な内容について親しみは通じていなければといふ

義務感から、経済中心のニュースのタイトルだけでも眼を通して、その日その日の経済知識を得ようと努め始めた。江健三郎氏についての最近のレポートがあつた。小説の筆を折つた大江氏が、再び人生を見つめ直して小説を発表したこと、最近の氏の言葉の中には人をして問い合わせを誘わしめるというか、示唆に導く意味を窺い知るというのだ。難解な文章で困つた学生時代から暫らく大江文学に接したことはなかつた。本そのものを読む機会も失せて久しい。氏

能を伸ばすことに全力を傾注されたこと、而して作曲家に大成された光氏のフルートの曲に感動して聞き入つたことが最近の私にとつて大江健三郎の全てであつた。無論スワーデンストックホルムでノーベル文学賞受賞記念講演のビデオテープは大切に保存しているが、それはいわば日本の文学的大ニュースである。今

私は、毎朝楽しい読みものとして、経済新聞から文化的常識を得て、一人喜んでいるところである。特に著名な経済人のエツセイ旅行記など寄稿があり、又事を成した人のしみじみとした著述文がある。

実績に裏打ちされた文面は、私にとつて人生訓とも受け取れる。私は発刊後すぐ売り切れていた大江健三郎著「宙返り」が本屋さんからの届けを心待ちにしている。

題 風薰る よちよち
風薰る 風薰る
決心 決心
なんとなく 恋仲
観音様 風薰る
月の道 道
決心 優しい
涼月 生き仏
道 道
閑居 閑居
釣り鐘 土の匂い
境内 境内
雪 雪
いやな奴 いやな奴
月の客 月の客
いやいや 犬も喰わん
春祭り 春祭り
檜笠 檜笠
えくぼ 忙しい
土の匂い 心配ない
喜んで 嬉しい
名高い寺 名高い寺
心配ない 腹めく
釣り鐘 朝寝をしてもチンドンで済む
野良で蛙が恋さわぐ
暮れ六ツ五戸の里に這う
バラ色の夢抱き合う

狂俳作品

涼月 閑居 名高い寺 檜笠 裏町 年賀客 生き仏 春の宵 若葉風 振る桺 春の宵 清き香り
月の道 野仏 焦す胸 檜笠 年賀客 生き仏 春の宵 若葉風 振る桺 春の宵 清き香り
月の道
山魚 二八娘 春祭り 何となく 胸の悩み 雪の社頭 雪の社頭 雪の社頭 雪の社頭 雪の社頭
生き仏 如月 風薰る 人それぞ 薄化粧 春惜しむ 吹流し 寿命 決心 恋仲 新月 裏町
生き仏 春の宵 若葉風 振る桺 春の宵 清き香り 年賀客 生き仏 春の宵 若葉風 振る桺 春の宵 清き香り
月の道
山魚 二八娘 春祭り 何となく 胸の悩み 雪の社頭 雪の社頭 雪の社頭 雪の社頭 雪の社頭
生き仏 如月 風薰る 人それぞ 薄化粧 春惜しむ 吹流し 寿命 決心 恋仲 新月 裏町

梵鐘古都の暮れ告げる
木曽の香りで田草這う
打水庭の石光る
風月友に雅に生きる
恋に疲れで侘び住う
道を訓えて罪問わぬ
伴せ詰めた顔揃う
霞む五山の鐘疎い
萌黄鮮やか肌染める
天下泰平無事祈る
祇園の朧情緒濃い
仏間にランジャヤの煙り這う
天与を謝して余生漕ぐ
春を寿ぐ座が盛れる
吐息で曇る鏡拭く
脱いで見上げる空暑い
受験生時計をにらむ
輝塞ぐ暇も無い
片手拝みで道急ぐ
萩の雲が目に映える
墨客庵へ案内せる
若葉の匂う谷探ぐる
長い黒髪背に流す
爛漫の宮御輿舞う
春を匂わす陽差し濃い
募る思いに瘦せ細る
静寂の感いやませる
孤島の老医民守る
暦が春の扉押す
新樹の杜の香に咽ぶ
新妻朝を身だしなむ
これじやで句会面白い
早や暮涼む庭に停う
國の福祉が泣き笑う
谷の一村陣屋めく
政治生命賭けて立つ
利鎌掠めて雁渡る
猫撫で声が空呼ばる
互に逢う瀬の胸踊る

あとがき

十一月六日(土)・七日(日)
の両日行います。

○月見の集い
九月二十五日(土)
午後五時から午後八時三十分まで
やすらぎの家 二階全室
(文化協会の会員のみとします)

○文化協会主催の春の文化祭は、多数の参観者もあり盛大でした。ご協力ありがとうございました。

○天候不順でむし暑い折り協会だよりの原稿をお願いしました処、心よくお引き受けいただき有難うございました。